



5

ばしほどう  
くろがね橋歩道

栃木県藤原町大字滝543-2

藤原町は、栃木県の北西部に位置する。本町は、鬼怒川、男鹿川の清流と溪谷、そして、いで湯の里鬼怒川温泉、川治温泉を有する観光とレクリエーションの街である。〔文化・観光〕日光国立公園（五十里湖、鶏頂山など）、鬼怒川温泉、塩原温泉、那須温泉

藤原町は日光国立公園内に位置し、全国屈指の温泉郷として知られている。くろがね橋は鬼怒川温泉の街の中心にあり、古くから観光と生活の両面にわたり重要な役割を果たしてきたが、時代の移り変わりとともに老朽化したため、昭和六〇年に全面改修された。

新しくかけられた橋は、歩道部が新設され、附帯施設としてロックガーデン、公衆電話ボックス、ブロンズ像二体が設置されている。

このほか、橋の上で祭りが催されるなど、地域住民はもとより、観光客にもくつろぎとるおいを感じさせてくれる歩道としてひろく親しまれている。

